

あじさい

弥栄中学校
PTA 広報部
H28年7月

弥栄中学校に赴任して

郷原 正 継

初めて十国トンネルを抜けて見えた弥栄の町の風景は、「本当にきれいな町」であり、地域の方がこの町を大切にしておられることを実感することができました。「そこで育った子どもたちはどんなだろう？」と期待に胸を膨らませましたが、想像に違わず素直で、優しい子どもたちです。着任式の時に、生徒会長の登尾くんから「弥栄の給食はとても美味しいので楽しみにしてください」と言われた時に、「ふるさと弥栄」を誇りに思っていることが自然に感じられ、心温まる気持ちになりました。最近では、2・3年生で「和太鼓」や「神楽」の練習が始まりましたが、生徒一人一人の練習に取り組む姿勢には驚かされます。これまでの育ちの中で、「やるべきことはやる」という姿勢が自然に身についた成果であり、素晴らしい事だと思えます。

弥栄中では、キャリア教育の推進を重点に学校教育に取り組んでいます。これは「将来自立して社会参加できる力をつける」ためです。そういう視点で子どもたちを見たときに、現在の課題は「主体性」だと考えます。

例えば、「自分からなかなか挨拶ができない」「思いを伝えることがあまり得意ではない」などが感じられます。これは、生徒が少なく目が行き届き過ぎる事もあり、知らず知らずのうちに学校も含めた大人が手をかけすぎている面があるのかもしれない。将来の弥栄を背負う子どもたちです。これからの学校行事や授業の中で、今まで以上に「主体性」を育てることに力を入れたいと考えます。保護者の皆様にもご理解の上、今後ともご協力をよろしくお願ひします。

終わりになりましたが、1学期間PTA活動をふくめ、学校教育にご協力いただきありがとうございました。

「恵まれた弥栄っ子」

山田 優 子

「なんと恵まれてるな」とそれが弥栄中学校の第一印象でした。充実した学習面の指導支援、新鮮な食材が使っている給食、ブックエンド付きのロッカー、自宅付近で乗り降りのスクールバス…。スマイル学級の地域での作業体験学習をお願いした際も、いいですよと快く受け入れていただきました。物心両面で温かく支えていただいている生徒のみなさんは、本当に幸せ者です。こういった地域の方々の愛情を感じているからこそ、みなさんも弥栄のことが大好きなんだと思います。

初めての弥栄の地と想っていました。よくよく考えると、過去に一度弥栄中を訪ねてきたことがあったことを思い出しました。私が中学一年生のときに教えていただいた音楽の先生が、弥栄中に転勤されました。高校で出会った弥栄中出身の合唱部の仲間と一緒に、弥栄中に会いに来たんです。歌声響く学校めざしてがんばります。よろしくお願ひいたします。

私が思う弥栄中学生の印象

林 杏 奈

① 背が高い！

これは、私が弥栄中に来て一番初めに感じたことです。自身、去年は小学校で勤務していたこともあり、当たり前ですが中学生の背の高さや話す内容などは小学生と比べてやっばり大人！中学生になるとこんなに身も心も大きくなるのだなあと感じました。

4月の身体測定では、1年間でなんと12cmも身長が伸びている人がいました。

みんなの心と体が中学校生活でどれくらい大きくなるのかとても楽しみにしています。

② とっても素直！！

これは、赴任した時からずっと思っていることで、普段の子どもたちとの関わりから感じていることです。素直さは成長の種、人から愛される武器になります。素直な心を持っている弥栄中の子どもたちは本当に素敵！弥栄中での勤務を通して私も素直な心を取り戻したいなと密かに思っています。

弥栄中に来て3ヶ月が経とうとしています。みんなとてもかわいい！と思う毎日です。私もまだまだ未熟ですが、弥栄中の子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

はじめまして

秋田 清

浜田市旭支所の嘱託職員を経て、四月から初めて学校用務員として参りました。趣味は旅行、車、オートバイ、釣りなどです。三十代の頃はスポーツ少年団で子どもにも剣道を教えていたり（剣道は武段です）、スキーもオールナイトで行ったりにしていた時もありましたが、近年は年には勝てず膝が痛く階段を上がるのもままならない状態。情けない限りです。こんな私ですが、とても素直さを感じる元気な生徒達に刺激を受けながら第二の人生を頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



PTA役員あいさつ



弥栄中PTA会長 紀 真

平成二十八年度のPTA会長の大役を務めさせていただく事になりました。

自分自身を振り返ってみても、大人でもない子どもでもない中学時代の三年間はあつという間に過ぎたように思います。弥栄中学校の子供たちは卒業すると弥栄の外で生活することが多くなります。この弥栄で子どもたちと生活できる残された時間を大切にしていきたいと思います。

私たち親は子どもを授かった事で、初めて親にならせてもらい、小学校・中学校とPTA活動などの様々な機会に触れ、子どもと共に学び成長してきているように思います。

子どもがあつての親であり、生徒あつての先生であることからすれば、子ども達が全ての源だと言えます。

PTA活動を通じて先生方や会員の交流や活動が出来ることは、今しかできないことであり貴重な経験です。一年間、会員の皆さんや先生方のご協力を仰ぎながら進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。

PTA生活部長 倉尾 誠

生活部の活動は十月十八日に開催されるPTAソフトバレー大会への参加です。この大会に向け毎週金曜日夜八時からみんなで楽しく練習を行っています。また夏の水難事故に備えて救急講習会の開催や小中合同運動会の準備が主だった活動です。生活部は健康と安全を目指しています。

生徒数も少なく、当然保護者数も比例して減少していますが、先生を含めた弥栄中学校全ての人が顔見知りの間柄で気兼ねなく活動ができることがこの学校の良いところです。いろいろな活動を通してさらに親睦を深めることができれば楽しいだろうなあとと思っています。

平成二十八年度一年間PTAのみなさんと一緒に頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

PTA教養部長 森下 政昭

途中若干の空白はありましたが、延べ二十年間の小中PTAも今年度限りとなりました。会員数も少なくなり最後のご奉公で教養部部長をさせていただくことになりました。

教養部はこの五年間、子どもの健康づくり、食育、自立をテーマに活発に活動されてこられ、歴代の部長さんには頭が下がる思いです。確かに欠席はぐんと少なくなり、皆勤率が飛躍的に向上したことは大きな成果であったと思います。今年度のPTCA研修は目先を変え、メディアとの関わりをテーマに十月に開催することが既に決定しています。今までの取り組みは各自で行っていたいただき、子どもたちが弥栄中で生活できてよかったと思えるよう、教養部一同頑張ります。

PTA広報部長 金高 宏美

今年度広報部の部長をさせていただくことになりました。広報部では、年三回の「あじさい」発行に向けて編集等を行います。今年度の「あじさい」発行にあたり、先生方、保護者の皆さまには原稿の依頼をお願いすることがありますが、よろしくお願ひいたします。

また、分からない事が多く、右往左往することが多いかもしれませんが、先生方、部員の皆さんと協力しながら、一年間進めていこうと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

PTA救急講習会を実施しました!

お知らせ

ソフトミニバレー

大会めざしてがんばろう

今年も弥栄小学校のみなさんと合同練習をすることになっています。親睦を深めながら楽しくやりましょう!!

毎週金曜日

午後8時~10時

弥栄中学校体育館



給食試食会について

子どもたちはどんな給食を食べているのか? 量は? 給食時間の雰囲気は? など保護者の方に知ってもらうため、今まで各学期1回給食試食会が実施されてきましたが、今年度も取り組みます。PTCA研修会が十月となった関係で、1学期は実施しませんが、2学期は12月6日(火)、3学期は2月3日(金)を予定しています。308円の実費負担は必要ですが、子どもの様子を見ながら会食できますよ。皆さん、奮ってご参加ください。